



▶ 最高峰のリーグ・日本リーグ

をアピールしたいと存じます。

また、文化芸術の振興につきましては、文化協会を中心とした各グループへの支援を積極的に行い、「文化の薫り高いまちづくり」を目指してまいります。

文化財の保護、保存、伝承等につきましては、引き続き推進して参ります。

また、尾原ダム建設に伴う埋蔵文化財調査につきましては、矢谷地区の「御崎遺跡」の遺跡発掘調査を予定しております。

⑥ 行財政運営

行政改革

行政改革審議会の答申を受け、人件費の適正化、外郭団体の見直し、公の施設の管理等の課題に取り組んで参りましたが、未調整については現在継続して検討しているところ です。

職員の給与

新町の給与制度は旧町で運用されていた不適正なわたりを廃して、国に準じた六級までの職務給とし未調整のままであった旧町間の給料月額の不均衡につきましても度重なる交渉にもかかわらず職員組合の理解を得られない状況で町職員組合と交渉を重ねて参りましたが組合は県自治労に交渉を委任し調整できず、自治会長会、行政改革審議会をはじめ町民の皆様からの強い要請に應えるため、町長の責任において平成十八年十一月から行政職第一表の一般職員については、給与の高い旧横田町職員の給与を旧仁多町の額に減額し調整したところで

すが、給料是正を受けた職員はこの減額調整を不服として県人事委員会へ不利益処分に関する不服申立を行いました。このほど職員の主張は不服申立てにならないとして却下の決定がなされたところであります。

一方、行政職第二表の現業職員につきましては、労働協約上合意が必要なため現在も未調整のまま、町職員組合は県労働委員会に不当労働行為の救済申立をしており、今後、調査や審問の結果をもって命令が出されますが、現在のところ県労働委員会でそれぞれ主張を述べているところで現業職の給料の減額調整は出来ていない状況であります。

一方、財政悪化の進む県においては県職員の給与カットが来年度も継続され、県下市町村では違法ストライキが実施された市においても来年度から職員の給与カットを実施するなど全国的な財政難にもかかわらず給与カットを実施していない自治体は、県内では奥出雲町と他に一町で、また、職員給与の指標である平

成十八年度のラスパイレス指数は、県下十三町村中四番目に高い水準で推移しており、給与カットについても再三にわたり交渉を重ねて参りましたが、職員組合が県自治労に交渉委任をしているため年度内での合意に至らず、町長十五哲、副町長・教育長十哲は昨年度に引き続き、又新年度からは管理職五哲カットを実施したところであります。

奥出雲病院事業

今後とも交渉を継続し、全職員を対象とした給与カットの実施に向け努めて参ります。

新病院に移転してから八年が経過し、その間導入したオーダリングシステムや電子カルテシステムが順調に稼働し、診療の効率化に寄与しております。

また平成十五年からは電話による診療予約・当日予約による待ち時間の短縮、平成十七年には、四階療養病棟の十床増床など利用者の利便を図って参りました。

また、四月一日からは医師一名の増員を予定しています。今後とも医師や看護師など



▲ 職員研修会の様子。医療サービス向上に努めています

医療スタッフの確保に努め、地域の中核病院として更に診療体制の整備と患者サービスの向上に努めて参ります。

平成十九年度の事業収益は二十億円余とし、事業費用は減価償却二億五千四百万円を計上し、二十一億三千万円余としております。

診療報酬・介護報酬のマイナス改定や健康保険法等の改正、医師不足、看護師不足など病院を取り巻く環境は厳しいものがありますが、引き続き健全経営に努めて参ります。